

一関工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語表現Ⅱ	
科目基礎情報						
科目番号	0071		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	未来創造工学科 (一般科目)		対象学年	3		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	英語4技能型テストへのアプローチ (数研出版)					
担当教員	佐々木 智巳, 酒井 紀行					
到達目標						
語彙・文法・読解の基礎を固め、速読力とリスニング力を養成する。 【教育目標】 A						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 文法力	殆すべての内容を理解できる。		ある程度の知識がある。		ほとんど理解できていない。	
評価項目2 語彙力	ほとんど全ての語彙を暗記している。		大体の語彙を理解している。		ほとんど定着していない。	
評価項目3 読解力	殆すべての内容を理解できる。		大体の内容がつかめる。		内容があまり理解できていない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	高校標準レベルの読解・文法・作文・リスニングの4分野の実力を養成する問題集を利用して4技能の向上を図る。					
授業の進め方・方法	最初にリスニングにより、英文の概要をつかみ、英文の流れを意識しながら、速読する。その後、細部を繰り返し読み、設問を解き、文法事項の定着を図る。センター試験形式のリスニング問題で耳を鍛え、最後にその課で学んだ語彙や表現を定着させる。					
注意点	授業で学んだことを提出ノートなどを利用して、自学自習して定着を図る。 【事前学習】 予め、学習する内容の中で、分からないことを辞書を用いて調べておくこと。 【評価方法・評価基準】 試験 100% で評価する。レポートの提出を求めることもある。					
授業計画						
	週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	イントロダクション		英語の4技能のバランスの重要性を理解する	
		2週	Test 1 Listening, Reading, Wrting and Speaking		4技能のコツを学ぶ (特にリスニングとリーディング)	
		3週	Test 1 Listening, Reading, Wrting and Speaking		4技能のコツを学ぶ (特にライティングとスピーキング)	
		4週	Test 2 Listening, Reading, Wrting and Speaking		センター試験での4技能試験を意識しつつリスニングに取り組む	
		5週	Test 2 Listening, Reading, Wrting and Speaking		センター試験での4技能試験を意識しつつリーディングに取り組む	
		6週	Test 3 Listening, Reading, Wrting and Speaking		センター試験での4技能試験を意識しつつライティングに取り組む	
		7週	Test 3 Listening, Reading, Wrting and Speaking		センター試験での4技能試験を意識しつつスピーキングに取り組む	
		8週	Test 4 Listening, Reading, Wrting and Speaking		リスニング: 1度のリスニングである程度内容がわかるようにする	
	4thQ	9週	Test 4 Listening, Reading, Wrting and Speaking		リーディング: 速読を学び短時間で内容を把握し解答できるようにする	
		10週	Test 5 Listening, Reading, Wrting and Speaking		ライティング: 簡単な英文で自分の意見を書けるようにする	
		11週	Test 5 Listening, Reading, Wrting and Speaking		スピーキング: 恥ずかしがらずに簡単な英語を話せるようにする	
		12週	Test 6 Listening, Reading, Wrting and Speaking		リスニング: 様々な場面のリスニング問題を解答できるようにする	
		13週	Test 6 Listening, Reading, Wrting and Speaking		リーディング: 教材だけでなく新聞や論文、メールの英文に慣れる	
		14週	Test 7 Listening, Reading, Wrting and Speaking		ライティング: 自分の意見を簡潔に書けるようにする	
		15週	Test 7 Listening, Reading, Wrting and Speaking		スピーキング: 自分の意見をはっきり明確に表現できるようにする	
		16週	期末試験と達成度の評価			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	

			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0